

## 令和2年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果 栃木県の概要

令和2年国勢調査従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果が7月22日に総務省から公表されました。その中から、令和2年10月1日現在の栃木県に係る集計結果の概要をお知らせします。

### 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果からみた栃木県のポイント

- 栃木県の従業又は通学している者の割合は64.1%であり、平成27年に比べ0.9ポイント上昇
- 栃木県からの流出人口は、群馬県が最も多い
- 栃木県への流入人口は、茨城県が最も多い
- 栃木県の昼夜間人口比率は99.0であり、全国順位第37位

従業地・通学地による人口・就業状態等集計とは

当該集計は、全ての調査票を用いて、従業地・通学地による人口の構成や現在住んでいる市区町村と従業地・通学地の市区町村との関係などを集計した結果です。

この結果によって、昼間人口、昼夜間人口比率などを把握することができます。

このことについての詳細な結果は、下記URL（政府統計の総合窓口（e-Stat））を参照してください。

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00200521>

栃木県県民生活部統計課人口労働統計担当  
TEL 028-623-2246 FAX 028-623-2247

とちぎの統計情報（栃木県ホームページ内）

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/c04/pref/toukei/toukei/top.html>

## 用語の解説

### 従業地・通学地

「従業地・通学地」とは、就業者が従業している又は通学者が通学している場所をいい、次のとおり区分している。

区分	内容	
自市町	従業地・通学地が現在住んでいる市町と同一の市町の者	
	自宅	従業地が自宅の者
	自宅外	従業地・通学地が「自宅」以外の者
他市区町村	従業地・通学地が現在住んでいる市町以外の者	
	県内	従業地・通学地が同じ県内の他の市町の者
	他県	従業地・通学地が他の都道府県の者

### 夜間人口（常住地による人口）

調査時（令和2年10月1日）に調査の地域に常住している者をいう。

### 昼間人口（従業地・通学地による人口）

当該集計の結果を用いて、次により算出された者をいう。

なお、夜間勤務及び夜間通学の者も昼間人口に含まれているが、買い物客や観光客などは含まれていない。

〔例：A市の昼間人口の算出方法〕

A市の昼間人口＝A市の夜間人口－A市からの流出人口＋A市への流入人口

A市からの流出人口：A市からA市以外への通勤・通学者数

A市への流入人口：A市以外からA市への通勤・通学者数

### 昼夜間人口比率

次の式により算出され、100を上回っているときは昼間人口が夜間人口を上回ることを示し、100を下回っているときは昼間人口が夜間人口を下回ることを示している。

〔例：A市の昼夜間人口比率の算出方法〕

A市の昼夜間人口比率＝（A市の昼間人口／A市の夜間人口）×100

### その他の用語

その他の用語は、『令和2年国勢調査 調査結果の利用案内 ユーザーズガイド』を参照のこと。 <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html>

### 利用上の注意

- ・ 構成比等の割合は、四捨五入の関係上、内訳の合計が全体（100％）とは必ずしも一致しない。
- ・ 本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。なお、割合などの各種計算値の算出に当たっては、単位未満を含んだ数値を用いている。
- ・ 本文及び図表中の数値は、不詳補完値を用いている。
- ・ 不詳補完値の算出方法については、下記URLの「不詳補完結果（参考表）に関する解説及び参考資料」を参照のこと。

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>

# 1 従業地・通学地別人口

## (1) 従業地・通学地別人口

「従業又は通学している」者の割合は上昇

- 人口を従業地・通学地別にみると、「従業又は通学している」者の割合は64.1%であり、平成27年に比べ0.9ポイント上昇
- 「自市町」の割合は43.7%であり、平成27年に比べわずかに低下し、「他市区町村」の割合は20.4%であり、平成27年に比べ0.9ポイント上昇

図1 従業地・通学地別人口割合—栃木県（平成27年、令和2年）

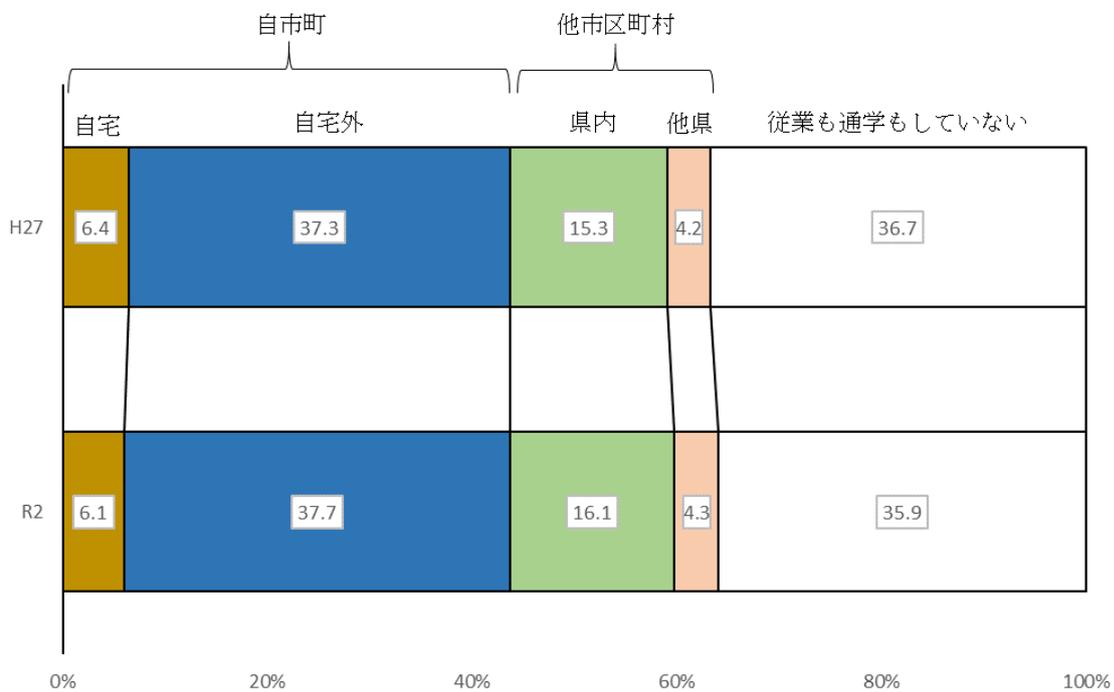


表1 従業地・通学地別人口—栃木県（令和2年、平成27年）

従業地・通学地	実数（人）		割合（%）		R2 - H27 増減	
	令和2年	平成27年	令和2年	平成27年	実数（人）	割合（ポイント）
人口	1,933,146	1,974,255			▲ 41,109	—
従業も通学もしていない	693,065	725,026	35.9	36.7	▲ 31,961	▲ 0.9
従業又は通学している	1,240,081	1,249,229	64.1	63.3	▲ 9,148	0.9
自市町	845,468	864,183	43.7	43.8	▲ 18,715	▲ 0.0
自宅	117,104	126,904	6.1	6.4	▲ 9,800	▲ 0.4
自宅外	728,364	737,279	37.7	37.3	▲ 8,915	0.3
他市区町村	394,613	385,046	20.4	19.5	9,567	0.9
県内	310,967	302,085	16.1	15.3	8,882	0.8
県外	83,646	82,961	4.3	4.2	685	0.1

※割合は、分母に人口を用いて算出した。

## (2) 市町別の従業地・通学地別人口

市部は「自市町」の割合が高い傾向があり、町部は「他市区町村」の割合が高い傾向がある。

- 市町別の人口を従業地・通学地別にみると、「自市町」の割合が最も高いのは、宇都宮市で50.4%
- 「他市区町村」の割合が最も高いのは、高根沢町で38.7%
- 「他県」の割合が最も高いのは、野木町で23.0%

表2 自市町の割合が高い市町

順位	総数		男性		女性	
	市町名	割合 (%)	市町名	割合 (%)	市町名	割合 (%)
1	宇都宮市	50.4	宇都宮市	53.0	宇都宮市	47.7
2	日光市	48.2	日光市	50.8	日光市	45.8
3	大田原市	47.1	大田原市	49.4	大田原市	44.8
4	那須塩原市	45.9	那須塩原市	48.6	佐野市	43.6
5	鹿沼市	45.5	鹿沼市	48.4	那須塩原市	43.3

表3 他市区町村の割合が高い市町

順位	総数		男性		女性	
	市町名	割合 (%)	市町名	割合 (%)	市町名	割合 (%)
1	高根沢町	38.7	高根沢町	45.1	市貝町	33.9
2	市貝町	38.5	市貝町	42.9	高根沢町	31.8
3	野木町	35.9	野木町	42.4	上三川町	31.5
4	上三川町	35.1	下野市	41.1	野木町	29.5
5	益子町	33.5	益子町	39.4	益子町	27.8

表4 他県の割合が高い市町

順位	総数		男性		女性	
	市町名	割合 (%)	市町名	割合 (%)	市町名	割合 (%)
1	野木町	23.0	野木町	27.6	野木町	18.4
2	足利市	14.4	足利市	19.3	足利市	9.6
3	小山市	10.4	小山市	13.6	小山市	7.2
4	佐野市	6.2	佐野市	9.0	佐野市	3.5
5	下野市	4.9	下野市	7.0	真岡市	3.2

## 2 流出人口、流入人口

### (1) 流出人口

#### 栃木県からの流出人口は、群馬県が最も多い

- 栃木県からの流出人口（栃木県外への通勤・通学者数）を都道府県別にみると、最も多いのは、群馬県で26,165人（男性17,593人、女性8,572人）

図2 栃木県からの流出人口の多い都道府県（令和2年）

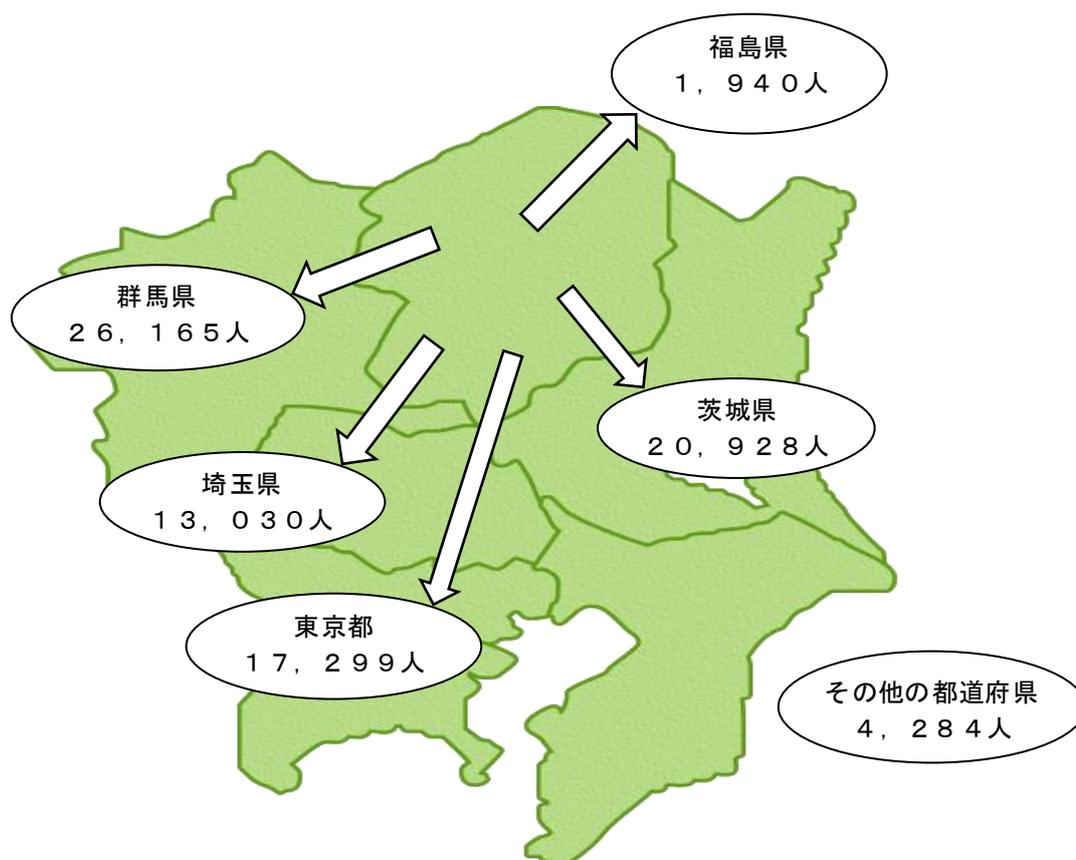


表5 栃木県からの流出人口の多い都道府県（令和2年）

順位	総数		男性		女性	
	都道府県名	人口 (人)	都道府県名	人口 (人)	都道府県名	人口 (人)
1	群馬県	26,165	群馬県	17,593	群馬県	8,572
2	茨城県	20,928	茨城県	13,344	茨城県	7,584
3	東京都	17,299	東京都	12,011	東京都	5,288
4	埼玉県	13,030	埼玉県	9,139	埼玉県	3,891
5	福島県	1,940	福島県	1,534	福島県	406
					神奈川県	406

## (2) 流入人口

### 栃木県への流入人口は、茨城県が最も多い

- 栃木県への流入人口（県外からの栃木県内への通勤・通学者数）を都道府県別にみると、最も多いのは、茨城県で24,084人（男性15,034人、女性9,050人）

図3 栃木県への流入人口の多い都道府県（令和2年）

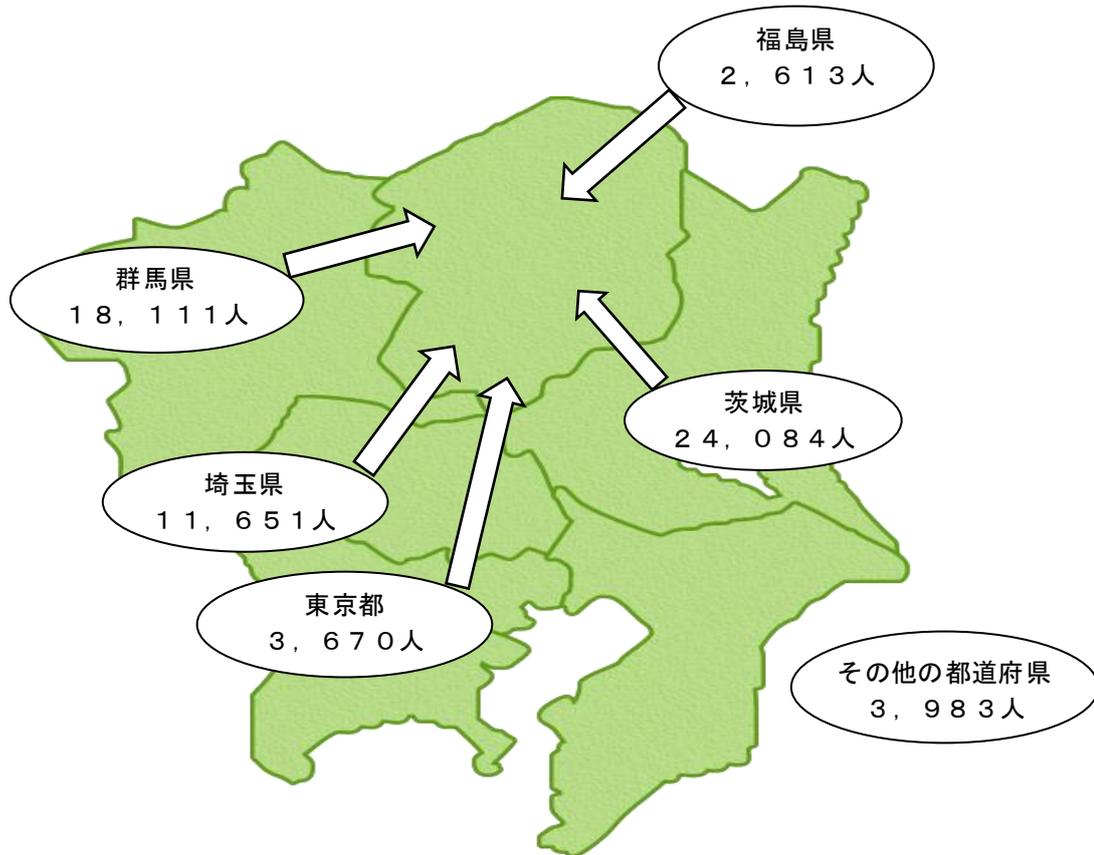


表6 栃木県への流入人口の多い都道府県（令和2年）

順位	総数		男性		女性	
	都道府県名	人口(人)	都道府県名	人口(人)	都道府県名	人口(人)
1	茨城県	24,084	茨城県	15,034	茨城県	9,050
2	群馬県	18,111	群馬県	10,875	群馬県	7,236
3	埼玉県	11,651	埼玉県	9,679	埼玉県	1,972
4	東京都	3,670	東京都	3,011	福島県	861
5	福島県	2,613	福島県	1,752	東京都	659

### 3 昼夜間人口比率

#### (1) 昼夜間人口比率

昼夜間人口比率は99.0で、流出人口超過となっている。

- 栃木県の昼夜間人口比率は99.0であり、全国順位は前回と同じ第37位

表7 昼夜間人口比率—都道府県（令和2年、平成27年）

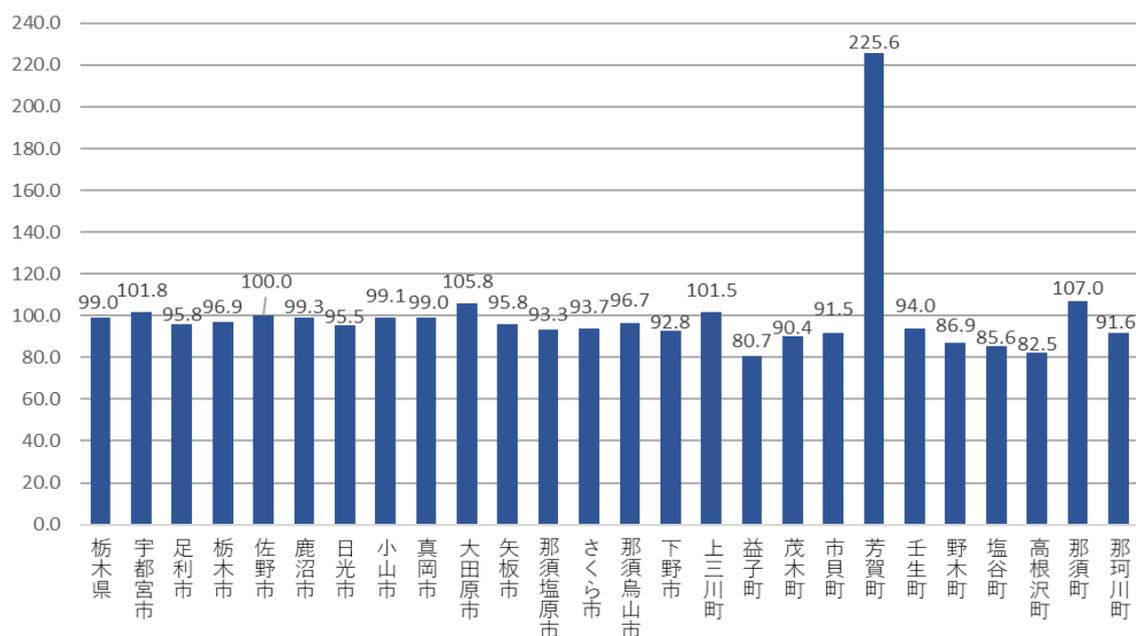
都道府県名	令和2年	平成27年	R2-H27 増減差	令和2年 順位	都道府県名	令和2年	平成27年	R2-H27 増減差	令和2年 順位	都道府県名	令和2年	平成27年	R2-H27 増減差	令和2年 順位
北海道	100.0	99.9	0.0	17	石川県	100.2	100.2	▲ 0.0	7	岡山県	100.1	100.1	0.0	11
青森県	99.9	99.8	0.1	23	福井県	100.2	100.0	0.2	6	広島県	100.1	100.2	▲ 0.1	8
岩手県	99.8	99.8	0.0	28	山梨県	99.3	99.3	▲ 0.0	36	山口県	99.6	99.6	0.0	34
宮城県	100.1	100.3	▲ 0.2	14	長野県	99.7	99.8	▲ 0.1	31	徳島県	99.6	99.6	▲ 0.0	35
秋田県	99.8	99.8	0.1	26	岐阜県	96.3	96.0	0.4	42	香川県	100.1	100.3	▲ 0.1	10
山形県	99.7	99.7	0.0	30	静岡県	99.8	99.8	0.0	25	愛媛県	100.1	100.0	0.1	13
福島県	100.1	100.2	▲ 0.1	12	愛知県	101.3	101.4	▲ 0.2	4	高知県	99.9	99.9	▲ 0.0	24
茨城県	97.6	97.4	0.2	40	三重県	98.4	98.2	0.2	38	福岡県	100.0	100.0	▲ 0.0	15
栃木県	99.0	99.0	▲ 0.0	37	滋賀県	96.6	96.5	0.1	41	佐賀県	100.7	100.5	0.2	5
群馬県	100.0	99.9	0.1	16	京都府	102.0	101.9	0.1	3	長崎県	99.7	99.8	▲ 0.1	32
埼玉県	87.6	87.4	0.2	47	大阪府	104.4	104.6	▲ 0.2	2	熊本県	99.7	99.5	0.1	33
千葉県	88.3	88.2	0.1	46	兵庫県	95.3	95.3	0.1	43	大分県	99.9	99.9	0.0	20
東京都	119.2	120.2	▲ 0.9	1	奈良県	90.2	89.7	0.5	44	宮崎県	99.9	99.9	▲ 0.0	22
神奈川県	89.9	89.8	0.1	45	和歌山県	98.4	98.2	0.2	39	鹿児島県	99.9	99.9	0.0	21
新潟県	100.0	99.9	0.0	18	鳥取県	99.8	99.8	▲ 0.1	29	沖縄県	100.0	99.9	0.0	19
富山県	99.8	99.8	0.0	27	島根県	100.1	100.1	0.1	9					

#### (2) 市町別の昼夜間人口比率

最も比率が高いのは芳賀町

- 市町別の昼夜間人口比率をみると、最も高いのは芳賀町の225.6であり、最も低いのは益子町の80.7

図4 昼夜間人口比率—栃木県（令和2年）



# 別 表

別表1 従業地・通学地別人口(栃木県、市町)

	令和2年国勢調査							
	実数(人)							
	総数	従業も通学もしていない	自市町			他市区町村		
自宅			自宅外		県内	他県		
栃木県	1,933,146	693,065	845,468	117,104	728,364	394,613	310,967	83,646
宇都宮市	518,757	186,915	261,358	23,039	238,319	70,484	59,988	10,496
足利市	144,746	54,458	62,075	7,875	54,200	28,213	7,391	20,822
栃木市	155,549	58,238	66,524	9,924	56,600	30,787	24,466	6,321
佐野市	116,228	43,627	52,863	6,096	46,767	19,738	12,514	7,224
鹿沼市	94,033	33,506	42,831	6,235	36,596	17,696	16,583	1,113
日光市	77,661	29,411	37,467	5,107	32,360	10,783	9,943	840
小山市	166,666	56,827	70,761	8,369	62,392	39,078	21,665	17,413
真岡市	78,190	26,535	34,445	6,045	28,400	17,210	13,999	3,211
大田原市	72,087	23,282	33,925	6,638	27,287	14,880	14,200	680
矢板市	31,165	12,022	10,412	1,961	8,451	8,731	8,413	318
那須塩原市	115,210	38,672	52,925	7,755	45,170	23,613	21,779	1,834
さくら市	44,513	16,722	14,849	2,749	12,100	12,942	12,532	410
那須烏山市	24,875	9,961	9,245	2,091	7,154	5,669	5,444	225
下野市	59,507	19,899	19,902	3,428	16,474	19,706	16,811	2,895
上三川町	30,806	9,738	10,247	1,999	8,248	10,821	10,019	802
益子町	21,898	7,549	7,009	2011	4,998	7,340	6,749	591
茂木町	11,891	4,801	3,998	1,252	2,746	3,092	2,750	342
市貝町	11,262	3,657	3,266	943	2,323	4,339	4,187	152
芳賀町	14,961	5,015	5,169	1,801	3,368	4,777	4,597	180
壬生町	39,474	13,667	13,235	2,590	10,645	12,572	11,757	815
野木町	24,913	9,881	6,093	1,214	4,879	8,939	3,210	5,729
塩谷町	10,354	3,860	3,159	1,151	2,008	3,335	3,267	68
高根沢町	29,229	9,369	8,546	2,177	6,369	11,314	10,962	352
那須町	23,956	9,593	9,539	2,936	6,603	4,824	4,157	667
那珂川町	15,215	5,860	5,625	1,718	3,907	3,730	3,584	146

別表1 従業地・通学地別人口(栃木県、市町) (つづき)

	令和2年国勢調査							
	割合 (%)							
	総数	従業も通学もしていない	自市町			他市区町村		
自宅			自宅外		県内	他県		
栃木県	100.0	35.9	43.7	6.1	37.7	20.4	16.1	4.3
宇都宮市	100.0	36.0	50.4	4.4	45.9	13.6	11.6	2.0
足利市	100.0	37.6	42.9	5.4	37.4	19.5	5.1	14.4
栃木市	100.0	37.4	42.8	6.4	36.4	19.8	15.7	4.1
佐野市	100.0	37.5	45.5	5.2	40.2	17.0	10.8	6.2
鹿沼市	100.0	35.6	45.5	6.6	38.9	18.8	17.6	1.2
日光市	100.0	37.9	48.2	6.6	41.7	13.9	12.8	1.1
小山市	100.0	34.1	42.5	5.0	37.4	23.4	13.0	10.4
真岡市	100.0	33.9	44.1	7.7	36.3	22.0	17.9	4.1
大田原市	100.0	32.3	47.1	9.2	37.9	20.6	19.7	0.9
矢板市	100.0	38.6	33.4	6.3	27.1	28.0	27.0	1.0
那須塩原市	100.0	33.6	45.9	6.7	39.2	20.5	18.9	1.6
さくら市	100.0	37.6	33.4	6.2	27.2	29.1	28.2	0.9
那須烏山市	100.0	40.0	37.2	8.4	28.8	22.8	21.9	0.9
下野市	100.0	33.4	33.4	5.8	27.7	33.1	28.3	4.9
上三川町	100.0	31.6	33.3	6.5	26.8	35.1	32.5	2.6
益子町	100.0	34.5	32.0	9.2	22.8	33.5	30.8	2.7
茂木町	100.0	40.4	33.6	10.5	23.1	26.0	23.1	2.9
市貝町	100.0	32.5	29.0	8.4	20.6	38.5	37.2	1.3
芳賀町	100.0	33.5	34.5	12.0	22.5	31.9	30.7	1.2
壬生町	100.0	34.6	33.5	6.6	27.0	31.8	29.8	2.1
野木町	100.0	39.7	24.5	4.9	19.6	35.9	12.9	23.0
塩谷町	100.0	37.3	30.5	11.1	19.4	32.2	31.6	0.7
高根沢町	100.0	32.1	29.2	7.4	21.8	38.7	37.5	1.2
那須町	100.0	40.0	39.8	12.3	27.6	20.1	17.4	2.8
那珂川町	100.0	38.5	37.0	11.3	25.7	24.5	23.6	1.0

※割合は総数を分母に用いて計算した

別表2 昼間人口、夜間人口、昼夜間人口比率(栃木県、市町)

	昼間人口(人)		夜間人口(人)		昼夜間人口比率(%)	
	令和2年	平成27年	令和2年	平成27年	令和2年	平成27年
栃木県	1,913,612	1,954,842	1,933,146	1,974,255	99.0	99.0
宇都宮市	528,127	532,056	518,757	518,594	101.8	102.6
足利市	138,630	145,120	144,746	149,452	95.8	97.1
栃木市	150,743	153,924	155,549	159,211	96.9	96.7
佐野市	116,269	118,512	116,228	118,919	100.0	99.7
鹿沼市	93,398	97,578	94,033	98,374	99.3	99.2
日光市	74,134	79,108	77,661	83,386	95.5	94.9
小山市	165,174	165,674	166,666	166,760	99.1	99.3
真岡市	77,425	79,262	78,190	79,539	99.0	99.7
大田原市	76,285	79,459	72,087	75,457	105.8	105.3
矢板市	29,865	32,391	31,165	33,354	95.8	97.1
那須塩原市	107,535	109,957	115,210	117,146	93.3	93.9
さくら市	41,708	42,411	44,513	44,901	93.7	94.5
那須烏山市	24,045	25,676	24,875	27,047	96.7	94.9
下野市	55,208	53,462	59,507	59,431	92.8	90.0
上三川町	31,279	31,843	30,806	31,046	101.5	102.6
益子町	17,680	19,164	21,898	23,281	80.7	82.3
茂木町	10,744	11,700	11,891	13,188	90.4	88.7
市貝町	10,306	10,330	11,262	11,720	91.5	88.1
芳賀町	33,758	32,177	14,961	15,189	225.6	211.8
壬生町	37,112	36,992	39,474	39,951	94.0	92.6
野木町	21,638	21,526	24,913	25,292	86.9	85.1
塩谷町	8,868	9,585	10,354	11,495	85.6	83.4
高根沢町	24,119	24,936	29,229	29,639	82.5	84.1
那須町	25,623	26,599	23,956	24,919	107.0	106.7
那珂川町	13,939	15,400	15,215	16,964	91.6	90.8

※昼夜間人口比率は次の計算式により算出した。昼夜人口／夜間人口×100